

投資銀行部門

最先端の金融プロダクトと専門スタッフを集中した投資銀行部門では、お客さまに最高の金融サービスを提供できる体制を整えています。平成13年度上期についても、さまざまな分野で成果をあげています。

【具体的成果】

- 金融ソリューション営業の展開
～新設した金融ソリューション室を中心にソリューション提案型ビジネスを展開
- 大和証券 SMBC(株)との連携
～平成13年度上期株式新規公開・社債引受リーダーステップで首位を獲得
- シンジケートローン取引アレンジ推進
～REIT(不動産投資信託会社)関連・M&A 資金調達等の大型案件の成約

【今後の施策】

- 事業再編・資産流動化ニーズへの対応
- 市場型間接金融への取り組み
- 大和証券 SMBC(株)との連携
- 確定拠出年金業務推進

お客さまの事業再編・資産流動化ニーズに焦点を当て、MBO(マネジメント・バイ・アウト)ファイナンス・売掛債権や不動産の流動化・リース業務等に注力すると同時に、大和証券SMBC(株)をはじめとする、国内外グループ会社を活用し、お客さまに幅広くかつグローバルなサービスを提案し、提供していきます。

また、今後とも成長が見込まれるシンジケートローンをはじめとする市場型間接金融市場の整備・育成に注力し、ますます多様化する資金調達ニーズにお応えします。

大和証券SMBC(株)では、M&A業務、ストラクチャー・ファイナンス等について、当行との連携を強化し、お客さまに最高水準のサービスを提供することにより、本格的インベストメントバンクの地位を確立していきます。

平成13年10月より制度施行となった確定拠出年金制度に対しては、平成12年9月に三井グループ、住友グループ金融8社(当行および三井住友海上火災保険(株)の合併により平成14年2月現在6社)で共同設立した「ジャパン・ペンション・ナビゲーター(株)」を活用して、制度導入コンサルティング、運営管理業務、加入者向け投資教育業務等を行っていきます。